本

島

產

毬果植

物

ハ

私

1

調

查

範圍

=

於

處 シ 此 テ 間 何 題 ヲ 生 寄 ズ 4 jν 植 7 物 ŀ ダ 研 ŀ 究 セ ヲ ラレ 進 メ テ見 テ居タ四分胞子ヲ培養シ タ , デ r ・テニ 箇 年 半 ·ヲ費 シ 高 サ ₹ IJ メ Ţ ŀ n ,

植

物

駉 々果胞子 四 ガ ガ 车 ŀ = こん 出 分 此 云 タ 施 來 佛 ッ ДŲ , ž 此 分 國 タ ヲ 3 ダ リ ニ 卵 作 , ヲ E 胞 ガ ŀ 雌 作 子 夫 n SAUVAGEAU 段 雄卜合一 六小 ガ **ハ** ヺ゛ n ŀ 小 出 べ 天 = 哥 ナ 來上 ナ サ 伙 + 體 1 毛 n キ = ۲ 顯微 シ ッ 生 = 1 ŀ テ本物 氏 ヲ 續 過 タ 紅 ズ 鏡 極 ŀ キエ合ノ研 ガ 藻類ニ普通 n n 的 ح 端 云 ケレド Phyllophora Brodiaei ハフ次第 二系縮 こんぶノ ノこんぶ æ ノト モ此ハ培養ノ爲メ總 世 ナ 究 **>** デ 様ニ 代 ァ ŀ ハ テ果胞子 ヲヤッ ナッ 云 交番 iv, 一囊果二 フ テモ テ見 テ 卽 ヲ 游 研 デ ŀ 走子 尙 究 ナ タ處 ナ ラ 般 ラ ŀ ホ シ テ學界 異 Ť ズ ズ = テ ガ 囊果 作 個 助 , ナラザ **シ** 細 條 N 足 テ 細 飛 四 件 1 胞 = ヲ 胞 一分胞 デ ガ w F, 作 ガ ガ 大 惡 事 7 雌 = ッ 四分胞 個 子 ヲ N テ 雄 1 ガ 細 其 確 タ セ ジタ、 今此 Phyllophora Brodiaei 塊 胞 ン 中 核 X 子 ナ セ ヲ 1 大キ 果胞 合 拵 Ŧ ĵ デ 勿論 作 工. 敢 子 サ ≡ ッ テ シ ン」ヲ ガ タ テ不 ノこん タ SCHMITZ 別個 核 ŀ 年 云 忠 半 引起 ž 働 議 フ 1 ヲ 植 次 經 ŀ 1 キ 所 ナ 第 物 ナ ヲ Þ シ 謂 ッ 受 タ デ 1 個 答 テ 事 發 體 ッ rケ 場 夫 育 ガ 生 テ ŀ 合 植 彌

版 胞 ヺ゛ 明ニナッテ Rhodymenia intricata Okam. = = 體 册 記ス Phyllophora ハ今日迄ノ所本邦ニハ産セ Phyllophora intricata Okam. カ第四冊カニ出ルデアラフ 植 物 ハ 全ク省略 テ偶性體 カラ直 (まさごしばり) グ ŀ 大急ギデ胞子體 ナ jν ヌ べ モ キ , ŀ ゛デ 一云フ新 ŧ 1 デ 曩 7 種 胞 = 私 光子ヲ n ヲ 發 事 ガ 拙 ヲ 表 作 附 著 シ ッ ヌ 記 日 タ 本藻類圖譜第四卷第百 ガ ŀ シ テ 此 云フ事ナノデア 置 v ハ 其 後囊 イ ヅ 発果ヲ得

圖

第 タ 八

+

デ

屬 圖

)大隅屋久島ニ於ケル毬果植物ノ分布

理 學 士: 正 ス N 嚴

敬

テハ六科十二種アル、 次 = 其 ノ科名及種 名ヲ 列記

大隅屋久島ニ於ケル毬果植物ノ分布

いちa科 (Taxaceae) かや

(Torreya nucifera

SIEB.

ET Zucc.

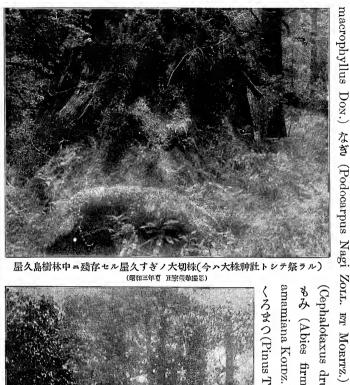
まき科 (Podocarpaceae) みか (Podocarpus ●いぬがや科 (Cephalotaxaceae) いぬがや

amamiana Koidz.) あかせつ (Pinus densifiora Sieb. er Zucc.)

もみ (Abies firma SIEB. ET ZUCC.) やくしまごえふ (Pinus

(Cephalotaxus drupacea Sieb. et Zucc.)

●まつ科 (Pinaceae)



屋久島樹林中=殘存セル屋久すぎノ大切株(今ハ大株神社トシテ祭



屋久島混交樹林帶ノ一部 (昭和三年夏 正宗嚴敬撮影)

其發達頗 西

jν

悪ク精

々二 n ガ 覆

粁 此

北

ニ向ケ スト

・テ居 赤土等 立

シテ居 地

n

而シ 極

テ其等 テ簡單

1 ナ

基岩

ラ或處デ

ノ沈澱物 頁岩、

他處 ŀ

デ

第三

紀

後期

層

ŀ

ラ

N n

IJ 力 ア

セ

大

體

馬

形

ヲ

シ

テ

開 ラ

タ ۴°

カ

ヲ

フ

・テ居

n

今此等地層 ハ第四紀 質

メ

æ

,

デ 中

世紀

1

砂

礫岩

其

v

ヲ貫テ挿

ス

サ

V

タ

ŀ

ラ

花

岡

岩

ラ ì

成

v 高 カ ヲ

最

峰

形

_\\\

IJ



屋久島闊葉樹林ノ林套ノ一部 (瀧ノ名ハ中島機頭の瀧ト云フ) (昭和三年夏 正宗嚴敬摄影)

1

前記

ノ諸毬果

植

物

本島

內

= ィ 於

n 力

分

ア ケ

N

ラ

tchuensis

Koidz.

ヲ

產 CA

スル ねず

ラ

シ

ガ

明

デ

此等ノ他ニをきなは

rì

(Juniperus

'n

Masam.)

japonica Don.) ●ひのき科 (Cupressaceae) ひ

すぎ科

(Taxodiaceae)

すぎ

(Cryptomeria

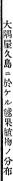
Oℳ (Chamaecyparis obtusa Sieb. et Zucc.)

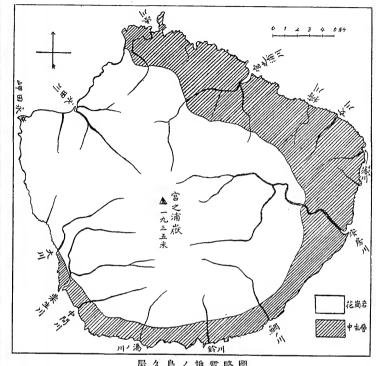
つくしびゃくしん (Juniperus tsukusiensis

テ居 布 ヲ宮之浦嶽 地質及地 デアッ ィ ヲ テ 見 用圍 デ次 テ總 n 形 = ŀ 稱 凡 = 地 其 形 稱 本 シ テ八 島 及 シ 六里 ラ概 大略 海 地 拔 重 質 全 形 15 ヲ ŀ 嶽 島 示 密 九 百 Ŧi. ス 接 ŀ 事 殆 角 呼 ナ 形 關 F. F, = 其 狀 五 Щ シ 係 米 岳 員 タ ガ

位海岸ョ 中生層 IJ ٠, 島 内地ニス込デ居 東北部 最モ 分布狀態ヲ記 n 3 ク發達 ス * ヌ シ 此 海 ラ層 中生層 力 ラ六 = 包 7 位 V タ 處 Щ 蹄 地 ハ全部花崗岩デア = 及 デ 其 玤 ガ 南 部 デ

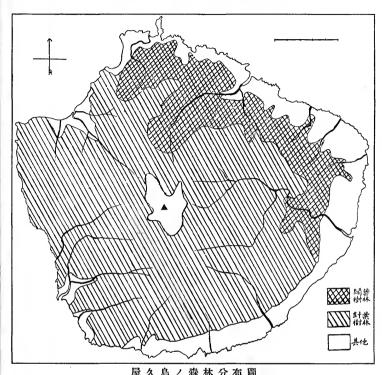
大隅屋久島ニ於ケル毬果植物ノ分布





屋久島 地質略圖

ナイ ラ 其 ガ ろ 係 惡 其 力 N 次 出 地 まつ Ŀ イ y ナ jν 帶 7 事 ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゚゚゚ 來 叉 絿 ッ 成岩 的 まごえふ、 地 果植 ガ ハ = デ テ 記 'n 稀ナ 海岸近 卽 原 連 山 出 帶 來 = Щ N 頗 水 此 崩 續 チ 因 來 物 す n, 3 ガ 地 成 N 於 側 毬 まき、 ヲ IJ n 少 ス = 惡 ケ 果 發達 多 現 ナ 力 n ス 南 ス ク **≥**⁄ ク なぎ等 グ 植 象 唯 1 高 シ Æ 1 7 部 b N 花 少 物 テ 知 3 上 デ み、 海岸 ガ = 處 ŀ 達 ¥Q 花崗 協 ナラ 居 部 頗 ナ V 於 稀 = シ 植 が 岩 部 登り花 ヲ テ イ 多 w ナ つが等 N = 地 テ 物 Þ 、ズ東北ア 事 可 す P ク 1 ヲ 3 ハ 毬 居 域 ぎ、も かや、 ガ 果植 ゥ 側 氣 # ハ Æ ガ ナ ク海岸地 = w デ 陽 爭 基岩 リ多 及ン くろ 崗 生 東 的 7 多 樹 層 針 ハ 面ニ見ラ 物 北 1 み、 あ デ居 葉樹 ク見 ク 1 原 Ź デ ν ヲ = かまつ、 關 其 7 因 域 發 地見 ナ 0 於 2 子 が 達 n イ 係 = n 1 ガ 域ル ヲ テ w ヲ 其 反 歸事 カ事 等 < 關 見ハ觀 ガ ガ 多 二 **川**



島 森林分布圖

ガ破壊サ

イ

事ハ海岸地

人爲的ニ植生

Vegetation)

發達シテナイ若シ天然ノ植生ガソノママ保護

ノデ當然發達スベキ森林事

布ヲ示

デア 地質 y

ヲ

地 圖

賴

示

ハ屋久島 シタモ

ヲ表シ又上 此處ニー

一ノ圖

一言付加へタノ圖ハ植物分

植前

頁

〇きれんげしょうま發見

ニ得タ植物分布地圖ヲ理論的植物分布地圖↓シテ居ルニ違イナイ(斯クノ如クシテ理論的等ノ樹林ノ分布圖ハ略ボ 此ノ 地質 圖ト 一 妾林ガ多ク花崗岩地域ニハ混交樹林ガ見ラレ其 Theoretical map of Phytogeography— 等神社ノ神林ハ天然林ニ近イモノガアッテ タク思フ)其ヲ證明スルモノトシテ海岸地 クノ場合吾人ノ豫想通リノ植生ヲ持テヰ 村落ニアル神社ノ森ヲアゲル事ガデ レテ居タナラバ必ズ水生岩ニハ常綠闊葉樹 Ŧ ŀ テル地呼多此域ビ